

《子どもの救急》

「お医者さんに行く前に」

【夜間小児救急電話】

<どんなもの>

夜間に急な病気や事故で具合が悪いとき、家庭でどのように対処すればよいか、直ちに医者に行く必要があるかについて、電話で小児科の医師などがアドバイスします。

【受付時間】

午後6時～翌朝8時（365日毎日実施）

<問合せ先>

☎ 238-0099（又は#8000）

【休日夜間救急センター】

<どんなところ>

一般の医療機関が診療時間外となる休日や夜間に急に体の具合が悪くなった子どものため、市が設置するものです。

昼は他の病院や診療所などで働いている医師の奉仕によって運営されています。

【診療時間】 午後7:30～午後11:00
（365日毎日診療）

【診療科目】 内科・小児科

【医療機関案内】

午後7:30～翌朝午前9:00

（午後11時以降は自動応答）

<問合せ先>

金沢広域急病センター

（駅西福祉健康センター1階）

西念3-4-25 ☎ 222-0099

【休日当番医】

<どんなところ>

休日夜間に入院するほどでもないが医者に診てもらいたい場合に軽症の子どもに対応するため、診療所が当番制で「休日当番医」を実施しています。

<問合せ先>

【パソコンからは】

石川県医療・薬局機能情報提供システム

<http://i-search.pref.ishikawa.jp>

又は<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/index.html>



【救急車の呼び方】

「まずは119にダイヤルを！」

- ① 局番なしの「119」をダイヤルします。
- ② 「救急車をお願いします」と伝えます。
- ③ 次のことを伝えましょう。
 - ・子どもの年齢と名前
 - ・住所（住所の目標となる建物）
 - ・電話番号
- ④ こどもの症状を伝えましょう。

「救急車を待っている間」

- ① 次のものを準備しましょう。
健康保険証、母子健康手帳、お金
- ② 玄関の鍵を開けておきましょう。
- ③ 家族や近所の人がいれば、救急車が到着した時の誘導をお願いしましょう。

「救急車で病院に行くとき」

- ① 救急救命士の指示に従いましょう。
- ② 家を出る前に火元を確認！
- ③ あわてて、子どもを抱っこして救急車に乗ったとき、靴を忘れることがあります。入院せずに帰宅することもあるので靴を持っていきましょう。
- ④ 戸締りを忘れずに！

～虐待かもと思ったら～

☎ ^{いちやく}189番へ（全国共通ダイヤル）

又は、☎ 243-8348 へ（子ども相談センター）

※ 通告義務は、守秘義務に優先します。

